

議案に対する各会派の賛否一覧



12月定例会において各会派で意見の割れた議案については次の通りです。

(○は賛成、×は反対、△は会派内で賛成・反対あり、※は会派内で反対・態度保留あり)

議案	議決結果	会派名 (平成30年12月18日現在)								
		創生会 6人	平成会 5人	新和会 4人	尾道未来クラブ 3人	市民連合 3人	公明党 3人	日本共産党 2人	誠友会 2人	
条例の改正	尾道市特別職職員給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○
	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○
建議案	尾道市議会の議員定数条例の一部を改正する条例案(26人案)	否決	×	×	×	○	×	×	×	×
	尾道市議会の議員定数条例の一部を改正する条例案(28人案)	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○
決議	(仮称)ポートルースチケットショップ尾道の設置に反対する決議(案)	否決	△	△	※	○	○	※	○	※

その他の各議案に対する会派の賛否については議会事務局へお問い合わせください。尾道市議会のホームページでもご確認いただけます。

特別委員会視察報告

生活交通等調査特別委員会視察報告(山戸重治委員長)

平成30年11月12日(月)

生活交通等調査特別委員会では、11月12日に「みつき乗合タクシー事業」について調査を行いました。

尾道市では、御調町内の一部のバス路線廃止に伴い、10月1日から事前予約型の乗合タクシー事業を開始しており、当日は御調支所会議室で担当課から説明を受け、運行事業者である株式会社中国交通から利用者の反応などを聞きました。

この事業は、自宅付近から町内中心部(公立みつき総合病院や道の駅など)をつなぐ通院や買い物を主な目的とした新しい公共交通で、「町内を3ブロックに分けて、それぞれ週2回、1日4便運行し、1か月間で延べ87人の利用である。」という報告がありました。

その後、実際の運行経路や乗降場所などの現地調査を行いました。

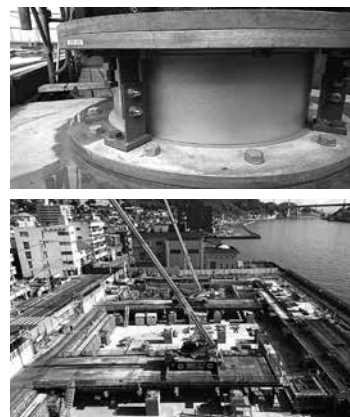


庁舎整備調査特別委員会視察報告(佐藤志行委員長)

平成30年12月3日(月)

庁舎整備調査特別委員会では、現在建設中の新本庁舎の5種類の免震装置等を視察し、進捗状況を確認しました。これまでの工事の経緯について庁舎整備担当参事、工事共同企業体の工場長らから、地中障害物等の撤去や杭の築造工事、山留工事(※1)などの地盤に関わる工事は8月初旬に完了したこと、現在は地下1階免震層まで施工完了であることなどの説明を受けました。今後は鉄骨の工事に入り、豪雨などの影響でやや遅れているものの、2019年5月には建物の骨組みがほぼ完了するよう調整中だということです。また、外装鋼板は造船技術を活用したもので、市内業者から調達する計画とのことでした。

「山留工事」(※1)…地下を掘る際、周囲の土が工事場所に流れ込まないように周りの地面を固める工事



免震装置と現場全景